

さいたま市限定！ 実証実験

シェアサイクルのサブスクリプションサービス

令和4年11月11日（金）

市長定例記者会見

1 サブスクリプションサービス実証

さいたま市限定のサブスクリプションサービス実証実験

期 間

令和4年12月1日（木）～令和5年1月31日（火）

概 要

JR東日本のMaasアプリで、シェアサイクルの初乗り料金※が月額1,500円で使い放題となる

※エリアによって初乗り料金は異なります（さいたま市は130円／30分）



さいたま市



Open Street



2 サービスの対象・MaaSアプリ（Ringo Pass）の画面イメージ

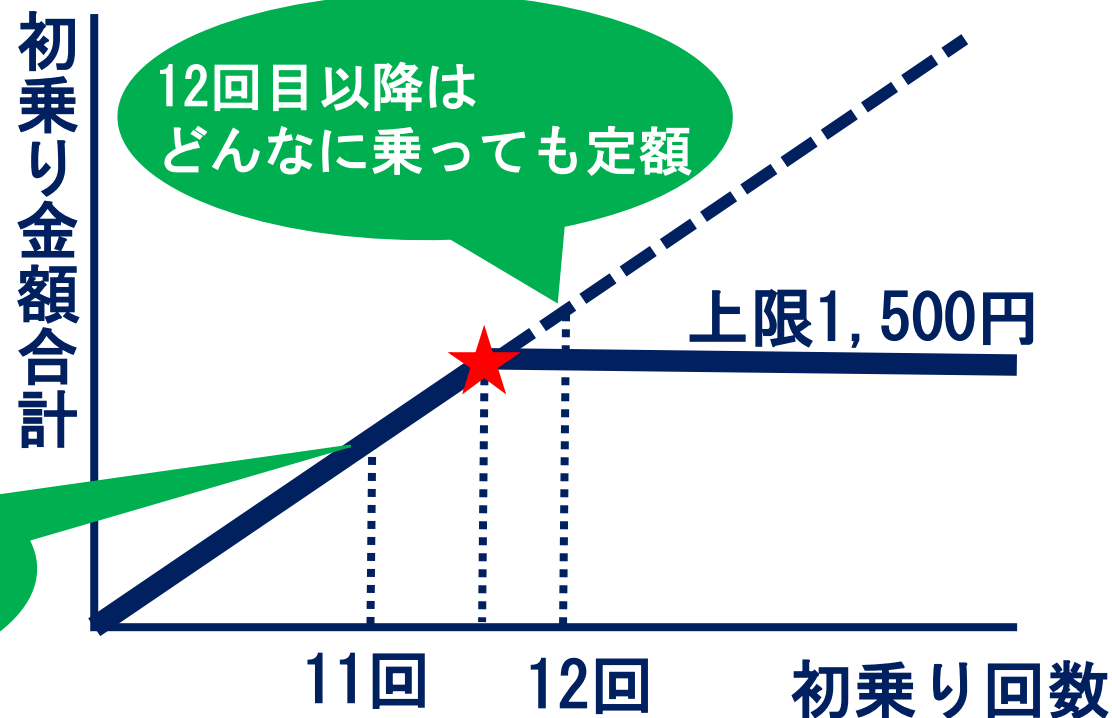
対象

発着駅いずれかがさいたま市内のJR駅で、サービス利用月に1日でも有効な日を含むSuica通勤定期券・通学定期券を前月末までにRingo Passに登録

※ さいたま市民以外も対象となります。

※ 定額対象となるのは初乗り料金のみで、**延長利用料金は通常通り課金**されます。

11回までは乗った分だけ課金



3 実験の詳細ホームページ・特別仕様ドレスガード



特別仕様ドレスガード
※11月中旬から随時実装

* ドレスガード



4 サブスクリプションサービスの周知ポスター

さいたま市限定

 **何回乗っても
シェアサイクル
初乗り料金
月額1,500円!**

2022年12月1日(木)~2023年1月31日(火)

対象条件 発着駅どちらかがさいたま市内のJR東日本の駅で、サブスクリプションご利用月に1日でも有効日を含むSuica通勤定期券・通学定期券を、サブスクリプションご利用月の前月末23時59分までにRingo Passに登録すること

対象駅 西浦和、東浦和、南浦和、浦和、北浦和、与野、さいたま新都心、大宮、土呂、東大宮、武蔵浦和、中浦和、南与野、与野本町、北与野、日進、西大宮、指扇、宮原

詳しくはこちら 

※QRコードは株式会社デジタルスクエアの登録商標です。

サブスク
実証実験中!

 ×  × 

11月21日以降から
さいたま市内のJR駅に掲示予定

【本実証実験の詳細】

市ホームページ:



特設ホームページ:
(JR東日本)



5 スマートシティ実行計画

国土交通省・
先行モデル
プロジェクト

実施主体：さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム

施策① モビリティサービスの充実

○シェア型マルチモビリティ (中心市街地型モデルで先行実証)

– 主に在住者、在勤者の移動の利便性向上や、都市の回遊性、環境負荷の軽減などを両立する新たな都市交通システムとして、**複数モビリティのシェアリングサービス**を展開。

○AIオンデマンド交通 (郊外住宅地型モデルで先行実証)

– 既存交通を補完し、多様な地域ニーズに柔軟に応えながら「脱クルマ依存型生活行動」を支える移動手段として、**AIがリアルタイムで最適な配車を行うオンデマンド交通サービス**の新規導入



施策② ライフサポート型MaaSの構築

○モード間連携

– 路線バスなどの**既存の公共交通**と**シェア型マルチモビリティ等新たなモビリティサービスとの連携**(MaaS、ポート配置、配車等)による移動の総量の増加・更なる利便性の向上。



– 鉄道事業者とシェア型マルチモビリティとのアプリ連携も想定。

○地域経済連携

– **HELLO CYCLING**アプリや**AIオンデマンド交通サービスの予約アプリ**において**商業施設やキッチンカー等の情報を発信**(及びアプリ相互で情報発信連携)し、外出のきっかけ作りによりバス・シェアサイクル等公共交通の利用促進と地域消費を誘発。

施策③ スマートプランニングによるウォーカーブルな都市空間・環境の形成

○スマートプランニング高度化

– 歩行者の移動量、滞留量とさいたま市3D都市モデルデータを活用した日影の投影範囲分析の重畳による**快適な移動空間、滞留空間評価モデルの構築・実証**。**デジタルツインによる都市基盤整備**。

– 市民ニーズの収集・分析・施策反映のスマートな仕組み作り(**プランニングプロセスの高度化**)。



6 シェア型マルチモビリティの実証実験

現在、4種類のシェア型マルチモビリティで実証実験

2018年11月
シェアサイクル

2019年8月
シェアスクーター

2020年12月
三者協定の締結

2021年3月
超小型EV

2022年11月
電動キックボード



さいたま市、
ENEOSホールディングス株式会
社、
OpenStreet株式会社の3者で
基本協定を締結

7 電動キックボード実証実験（11月9日～12月4日）

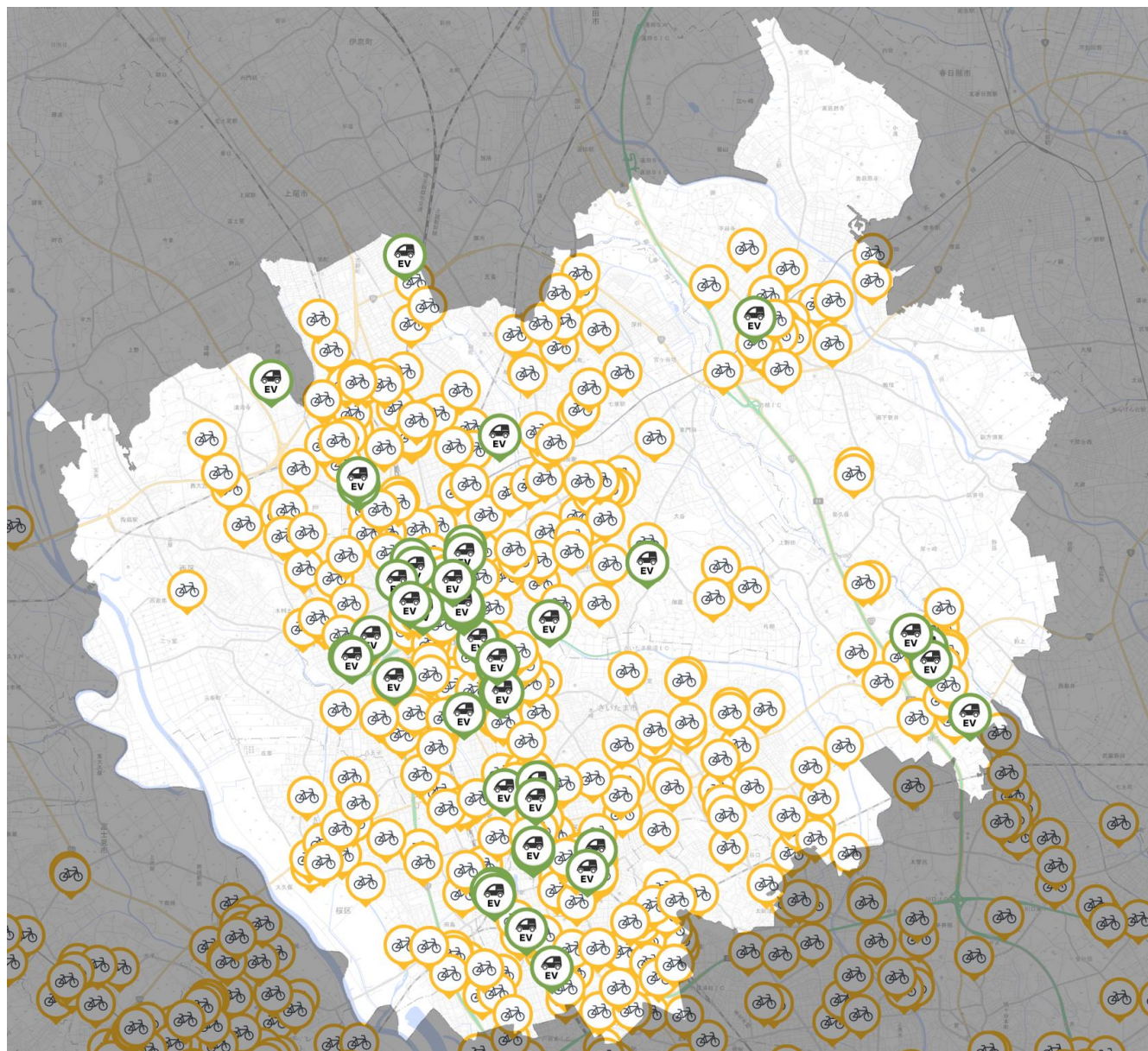


対象地区：大宮・さいたま新都心（11ポート）
実施期間：11月9日（水）から12月4日（日）
実施主体：LUUP（ENEOS）

安全講習会＆体験試乗会（11/5）の様子



8 モビリティポートの充実



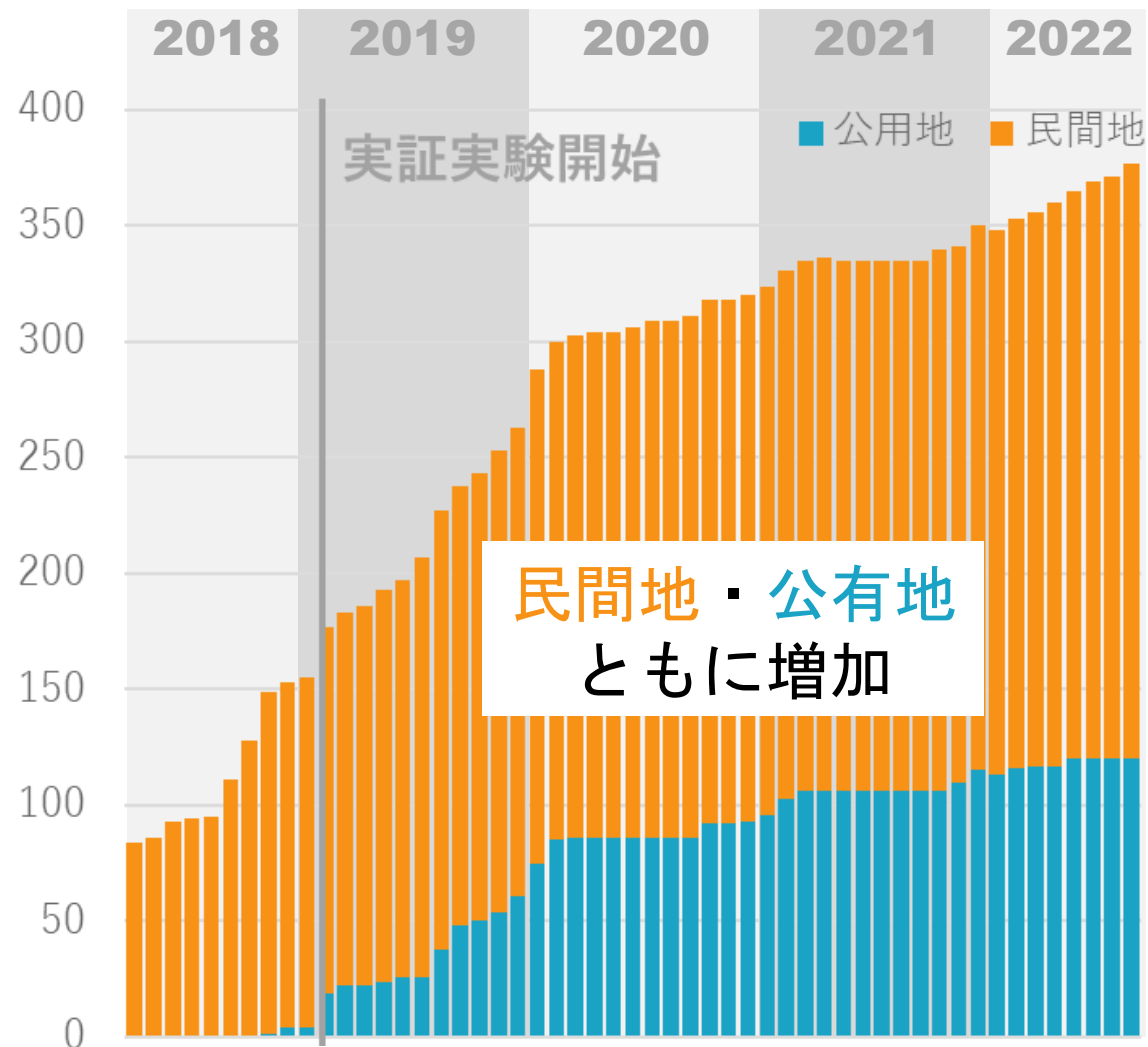
ポートの設置数

シェアサイクル	378箇所
スクーター	24箇所
超小型EV	18箇所
電動キックボード	11箇所



9 シェアサイクルポート及び利用回数の推移

シェアサイクルポート数の推移



シェアサイクル利用回数の推移

